

# 国東中央公民館だより

発行 国東中央公民館

館長 岐部

## 実りの秋！深まる学習

### 楽しく学んで地域づくり

多くの災害をもたらした台風や豪雨。長かった暑い夏が去り、急に寒暖差が激しくなったこの頃。気付けば今年もあとわずかですが、公民館活動も主な行事や学習会が最盛期を迎えていると思います。これまでの各公民館や学級等の取り組みの一端を御紹介し、今後活かせればと思います。

#### 防災士資格を持つ主事の石川さん

文渓大学 「3・11釜石の奇跡」の講演

7月19日学習会では、公民館主事の石川泰也さんが自ら防災について講演を行いました。生存率99.8%「釜石の奇跡」とは、「津波てんでんこ」の教えの正しさを実証しました。てんでんこは各自のこと。海岸で大きな揺れを感じたときは、各自でてんばらばらにいち早く高台に避難して、命を守れという意味です。この教訓を日ごろからの訓練に活かし、大半の人が助かった例をあげ詳しく話してくれました。(↓写真左は石川さん、右は吉田さん)



徠溪大学 歴史体験資料館 吉田隆一さん

#### 「国東半島六郷満山1300年の歴史について」

サブテーマに奥深い来浦の歴史と文化をかかげて、国東の素晴らしい文化や歴史について語っていただきました。六郷満山の由来から、修生鬼会についてまで、その歴史的な意味やなぜ今日まで継続されてきたのか、また幸せを呼ぶ鬼の意味についても学習できた貴重な学習会でした。

#### 高齢者学級を地区文化祭とかねて実施

～小学校と合同学習会～(鬼塚大学)～

ミスターシュガー(佐藤寛倫さん)登場!

11月24日(日)に旭日小学校体育館で開催された高齢者大学は、中国変面ショーで有名なミスターシュガーこと佐藤さんを再度お呼びして、マジックと変面の演技を堪能しました。特に鬼塚大学は、以前から小学生との交流に取り組んでおり、午前中は小学生の学習発表会、午後は高齢者の発表の場を設けた一日開催で、地域の交流をすすめています。

写真左はミスターシュガーの演技、右は野口蒸冶さんの講演



#### 郷和大学「健康講話と三味線演奏」

～講師 黒木病院副院長 野口 蒸冶さん～

8月28日の学習会では、長生きの秘訣は、運動器疾患、脳卒中、認知症予防の3つだそうです。この3つは互いに関連しあっているため、注意が必要とのこと。講演後、参加者から沢山の健康に関する質問がだされ、生活改善に役立ちました。後半は、特技の三味線演奏も披露してくれました。

#### 「楽しいレクリエーションで健康に」

市レク協会 小笠原 美津子さん

6月24日、豊泉大学では講師に小笠原さんを講師に招き、皆で楽しめるゲームや体操をしながら健康づくりを学習しました。途中からグループに分かれて競うゲームや、認知症予防につながる体操など家庭でも応用できる内容でした。会場を公民館から広い旧豊崎小学校体育館に移して実施しました。





豊泉大でのレク風景↑ 徠溪大でも実施しました↑

### 「海がめが訪れる美しいふるさと国東」

荒溪大学 環境アドバイザー 海原 朋子さん

7月12日に、貴重な海がめの産卵の地である国東の海岸を、どのようにして今後も守っていくか、環境問題とあわせて貴重な講演ができました。国東の海岸を守ることと、私たちの生活があたえるゴミ問題の関連など環境問題を考える貴重な内容でした。

### リーダー研修開催 (9/5)

『つながり、学び、育ちあう地域づくり』

大分大学教育学部 永田 誠 准教授

拠点としての公民館のあり方を考えるをサブテーマに、今後特に人口減少の激しい地方で、公民館の果たす役割の重要性を語っていただきました。今日の状況から国や県の方向性を踏まえ、「前津江セミナー」の例をあげ具体的に説明。その中で①参加者

高齢者大学

## 臨時講座「武蔵町を知ろう」

12月6日(金)実施



寺井専任課長より詳しく説明



マリINFARM社屋



末綱怨一旧宅跡見学



椿八幡のご神木

今年で7回目を迎え臨時講座は、毎年好評で今回は武蔵町の歴史や偉人を学習しました。今回の注目企業は、「くにさきオイスター」でブランド化された企業『ヤンマーマリINFARM』の視察も実施。「とる漁業から

育てる漁業」へ高い技術を要求される牡蠣の養殖には、参加者から驚きの声が上がりました。普段見学できない中牡蠣の試食まで提供していただき大感謝です。また、大河ドラマで有名になった吉弘氏の墓や世界的な数学者末綱怨一旧宅跡など、参加者にとって郷土の再発見になり素晴らしい国東市を市外に発信する企画です。

行程～ 末綱怨一旧宅⇒吉弘氏一族の墓⇒滝口武士歌碑⇒椿八幡・照恩寺⇒マリINFARM

参加者の声 ◇牡蠣は安全性に力を入れていることに感心。◇国東ブランドで頑張してほしい。皆で宣伝しましょう！◇滝口さんと20代の頃会った事がある。新聞のコラムを書いていた。等々

の思いが原点②無理せず自分にできることを最大限に③自然・食・文化+参加者の笑顔、この4つをキーワードとして取り組むことが大事ではないかと熱く語ってくれました。この研修成果を今後を活かし、各公民館が中心となって、人材づくりや地域づくりを進めてほしいと願っています！



↑多くの運営委員の方々が参加



↑真城課長より謝辞

### 大分県公民館研究大会開催

10月16日高田の中央公民館で毎年実施される研究会の全体会で、旭日地区の山本泰光館長・豊崎地区の高井明德主事・上国崎地区の猪部敬彦主事が勤続職員表彰を受賞しました。表彰者を代表して、山本館長が謝辞を述べ盛大な拍手を頂きました。その後、国東出身の清国祐二香川大教授による基調講演があり、島根県隠岐郡海士町の取り組みが紹介され、午後からは4分科会に分かれ、実践交流が行われました。別府市の西野口町公民館では、役員の世代交代に積極的に取り組んだ実践が発表されました。